

ザーネン品種の特徴である喉から垂れ下がる2本の肉髯(にくぜん)が、双子の1匹(手前)に見られる。6月17日、八ヶ岳中央農業実践大学校



▲母ヤギには肉髯(にくぜん)とシバヤギの特徴である角が見られる。左の子ヤギには肉髯が見られる。6月17日、八ヶ岳中央農業実践大学校

佐藤栄介(さとう・しゅうすけ)

1978年に東北大学大学院農学研究科博士課程修了。80年から宮崎大学助手、88年から同大助教授を務める。94年に東北大学助教授に着任。2002年からは農業・生物系特定産業技術研究機構畜産草地研究所放牧管理部長。05年から東北大学大学院教授を務める。同大名誉教授。15年からは帝京科学大学教授。19年に八ヶ岳中央農業実践大学校(原村)の畜産部長となり、現在に至る。主な著書は「アニマルウェルフェア」(東京大学出版会、2005)など。



八ヶ岳山麓 ヤギ編 動物ふれあい日記

3 大学校のヤギの品種は？

肉髯のない母ヤギから生まれた双子の子ヤギ。どちらにも肉髯(にくぜん)は見られない。6月17日、八ヶ岳中央農業実践大学校



角が特徴のシバヤギ純粋種=2015年撮影、東京大学大学院の付属牧場(茨城県笠間市)



肉髯(にくぜん)が特徴のザーネン品種(雌)(家畜改良センター茨城牧場長野支場提供)

日本ザーネンとシバヤギの交雑種

日本ザーネン品種とシバヤギ品種の交雑種のような品種です。ザーネン品種の特徴である喉から垂れ下がる2本の肉髯とシバヤギの特徴である角が見られるので、注意して観察してみてください。シバヤギは古くから長崎県のキリシタン集落で肉用や肥料用に飼育されていました。明治に入ると、政府は体格を西洋人並にしようと、ミルクを飲むことを推奨し、スイス原産のザーネン品種を輸入し、これらを交雑させ日本ザーネン品種を作り上げました。ヤギは1957年には67万頭にまで増えましたが、山羊ミルクは牛乳に、山羊肉は豚肉・牛肉にとって代わられ、今では1万7000頭にまで減っています。世界では、ヤギは乳用や肉用に加え、モヘアやカンミアといった毛用でも飼育され、世界に5700品種もいると言われています。学名のCapraとは、ラテン語の「気まぐれ」から来ており、ヤギは活動的で詮索好きで、社交的なので学校動物としても有用です。(八ヶ岳中央農業実践大学校畜産部長、佐藤栄介) 〓 随時掲載

◇独立行政法人家畜改良センター茨城牧場長野支場(佐久市)では、飼養管理しやすいヤギの生産・利用促進、飼養管理技術等の指導に取り組んでいます。牧場敷地内の「ふれあい地区」では柵越しにヤギを見学できます。